

## お客様・販売店様・特約店様用

## フローティングスタンド

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

## お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。



## 警告

安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかが示されています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## 販売店様・特約店様へ

テレビの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際には取扱説明書をよくご覧の上、設置を行ってください。取り付け不備や、取り扱い不備による事故、損傷については、当社では責任を負いません。なお、この取扱説明書は、取り付け作業後にお客様に渡してください。

このフローティングスタンドはソニー製の下記指定機器専用です。指定機器以外にはお使いにならないでください。

指定機器（2004年9月現在）

	SU-PF3S	SU-PF3M	SU-PF3L
液晶デジタルテレビ	KDL-L26HVX KDL-L32HVX	KDL-L40HVX	
フラットパネルデジタルテレビ		KDE-P37HVX KDE-P42HVX	KDE-P50HVX

壁側に寄せて設置することをおすすめします。

## SU-PF3S/SU-PF3M/SU-PF3L

# 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災・感電・転倒・落下などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために安全のための注意事項を必ずお守りください。

**警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・転倒・落下などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

**注意** この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

## 警告表示の意味

取扱説明書では、下記のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 注意を促す記号



火災



感電



注意

### 行為を禁止する記号



禁止

## お客様へ



**警告**



火災



感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・転倒・落下**などにより**死亡や大けが**の原因となります。

## 取り付けや設置作業は専門業者が行う

テレビおよびスタンドは大変重いので、落下や転倒により打撲や骨折など大けがの原因になります。取り付けは専門業者にご依頼ください。



注意

## スタンドに寄りかかったり、ぶら下がったりしない

スタンドが転倒して、けがの原因になります。



禁止



## 転倒防止の処置をする

転倒防止の処置をしないと、スタンドが転倒したり、テレビが落下して、けがの原因となることがあります。テレビと壁などをつないで転倒防止の処置を行ってください。



注意

## 堅くて平坦な床面に設置する

傾いた床面に設置するとフローティングスタンドが転倒したり、テレビが落下してけがの原因となることがあります。畳、じゅうたん、カーペットなどの上に置く場合は、板など堅いものを敷いてください。



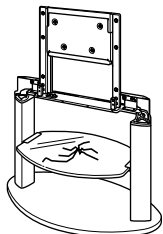
禁止

## ひび割れが入ったスタンドは使わない

多少のひび割れでも使わないでください。ガラスが割れて、けがの原因になります。



禁止



## スタンドにテレビを取り付けた状態で、ぶら下がらない

スタンドが転倒したり、テレビが落下して、大けが、死亡などの原因となることがあります。



禁止

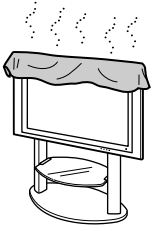


## テレビの通風孔をふさがない

テレビの上に布をかけて通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



注意



## テレビの電源コードおよび接続ケーブルをはさまないようにする

テレビをスタンドに取り付けるときは、電源コードおよび接続ケーブルをはさみこまないようにする。

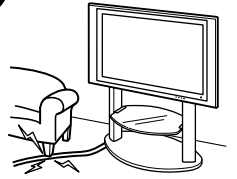


禁止

電源コードおよび接続ケーブルに傷がついて火災や感電の原因となります。

テレビスタンドを動かすときは、電源コードおよび接続ケーブルを踏まないようにする。

電源コードおよび接続ケーブルに傷がついて火災や感電の原因となります。



**注意**

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

## 指定機器以外の物を取り付けない

このスタンドは指定機器専用です。指定機器以外の物を取り付けると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。



禁止

## テレビを固定する

付属のネジでテレビをスタンドに固定してください。固定しないと、スタンドが転倒したり、テレビが落下して、けがの原因となることがあります。



注意

## 体重をかけたり、硬いものをぶつけない

テレビを取り付けるときに、スタンドに手をついて体重をかけたり、ドライバーなどの硬いものをぶつけないように注意してください。



禁止

ガラスが割れたりしてけがの原因となることがあります。

## スタンドを動かすときのご注意

無理に動かそうとすると、腰を痛めたり、足をけがしたりする原因になりますので、下記のことをお守りください。

• スタンドを動かすときは、必ずテレビをはずしてから、2人以上で行う。

• スタンドを動かすときは、手足を底板と床の間にはさまないように注意する。

• スタンドを動かすときは、ガラスやウーファースピーカー部分を持たない。



注意

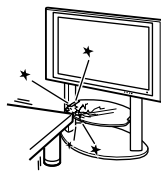
### ガラスに強い衝撃を与えない

スタンドには強化処理を施したガラスを使用していますが、絶対割れないわけではありません。割れると、けがの原因となりますので下記のことをお守りください。

- 物をぶつける、先端のとがった物を落とすなど、強い衝撃を与えない。
- 鋭利な物で傷をつけたり、ガラス面を突いたりしない。
- 掃除機など、固い物をガラスの端面に当てない。



禁止



禁止



### 設置上のご注意

設置場所は、堅くて平坦な床面にしてください。設置場所によってはスタンドの変形や傾きが生じることがありますので下記のことをお守りください。

- 畳、じゅうたん、カーペットなどの上に置く場合は板など堅い物を敷く
- 直射日光が当たる場所や、暖房器具のそばに置かない
- 高温多湿の場所や屋外に置かない

### 使用上のご注意

#### お手入れについて

お手入れをする際には、やわらかい布で、から拭きしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5~6倍に薄め、やわらかい布に含ませて軽く拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの化学薬品はテレビスタンドの仕上げを傷めることがありますので、使わないでください。

#### 磁気についてのご注意

本機のスピーカー部分には強力なマグネットを使用しているため、周囲に磁気が発生します。磁気の影響による故障など、不具合のおそれがあるものは、本機のスピーカー部分に近づけないでください。

## これ以降の取り付け・設置手順は販売店様・特約店様用です。

### 販売店様・特約店様用

先に示した安全上のご注意をよくお読みの上、取り付けや設置、保守、点検、修理などを安全に行ってください。

#### 設置は2人以上で行う

テレビをフローティングスタンドに取り付けるときは、2人以上で行ってください。

1人で行うと腰を痛めたり、けがの原因となることがあります。また、設置するときは、子供が近づかないようにしてください。



注意

#### 取り付けるときには、手や指を傷つけないように注意する

テレビを取り付けるときには、手や指を傷つけないようにご注意ください。



注意

#### 取り付け手順に従って、テレビをしっかりと取り付ける

ネジを確実に締めてください。

テレビがしっかり取り付けられていないと、テレビが落下し、けがの原因となることがあります。



注意

## 部品を確認する

名称	数量
フローティングスタンド SU-PF3S	1式
SU-PF3M SU-PF3L	
支柱 背板	
背板固定用ネジ (6) M6×L25	
転倒防止穴付き固定用ネジ	2
テレビ固定用ネジ M5×L25	4
棚板ガラス	1
ガラス固定用ネジ	4
結束バンド	2
結束バンド固定用ネジ TP4×16	2

組み立てる前に上記ネジに合った⊕ドライバーをご用意ください。

このあとに出てくる型名記載のないスタンドのイラストはSU-PF3Mです。

# フローティングスタンドを組み立てる

## 警告

機器などに電源コードをはさみこむと、ショートして感電する恐れがあります。また、電源コードや接続ケーブルを引っかけると、転んだりスタンドが倒れたりしてけがの原因となることがあります。

## テレビの設置場所を決め、あらかじめフローティングスタンドを置く。

テレビは重いので、取り付ける前に場所を決め、フローティングスタンドを置いてください。

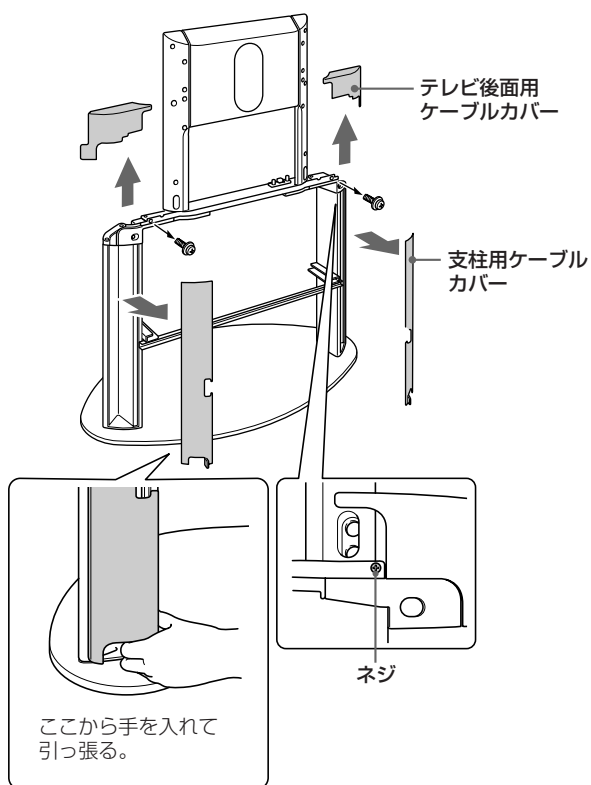
## ご注意

フローティングスタンドを押ししたり、引いたりしないでください。スタンドの底に付いているゴム足がはがれる恐れがあります。

## 1 ケーブルカバーをはずす。

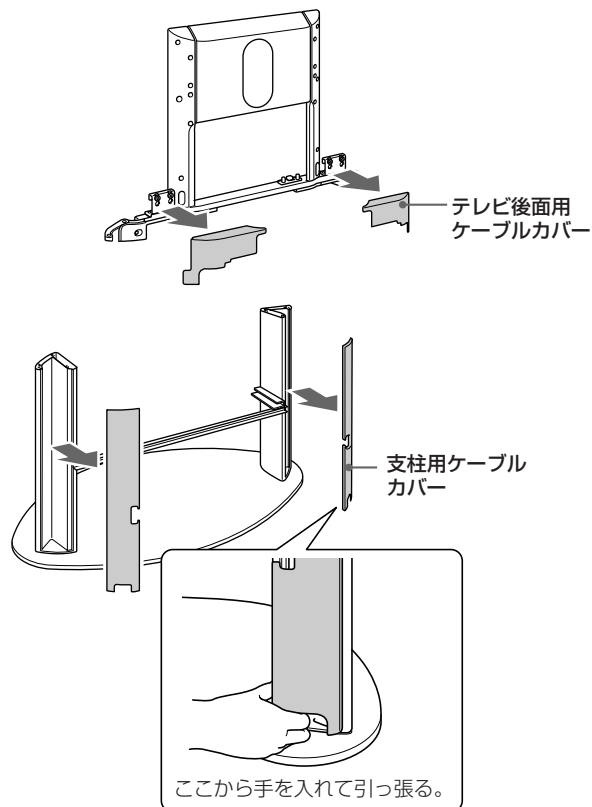
### SU-PF3S

テレビ後面用ケーブルカバーは、固定しているネジをはずして取る。

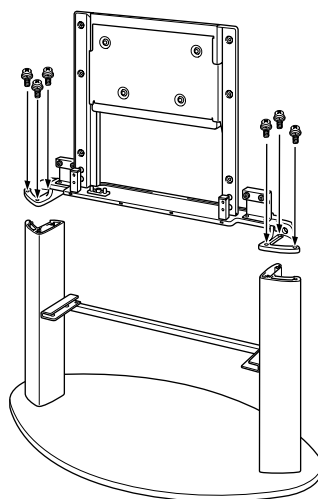


### SU-PF3M/SU-PF3L

テレビ後面用ケーブルカバーは、後ろに引き抜いて取る。



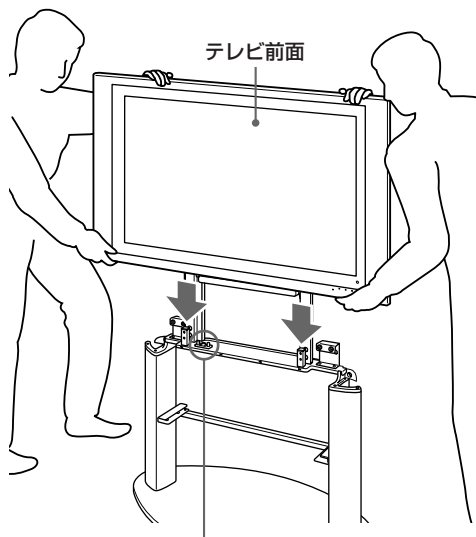
## 2 背板を支柱に載せ、背板固定用ネジ左右各3本で固定する (SU-PF3M/SU-PF3Lのみ)。



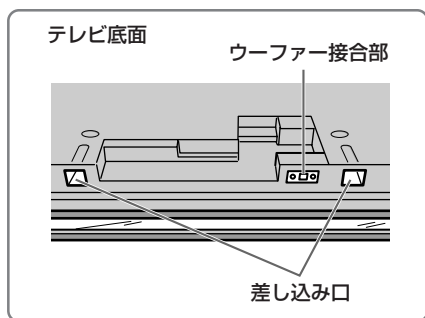
# テレビを取り付ける

## 1 テレビをフローティングスタンドに載せる。

フローティングスタンドの凸部とテレビの差し込み口を確実に合わせて載せてください。



ウーファー接続部



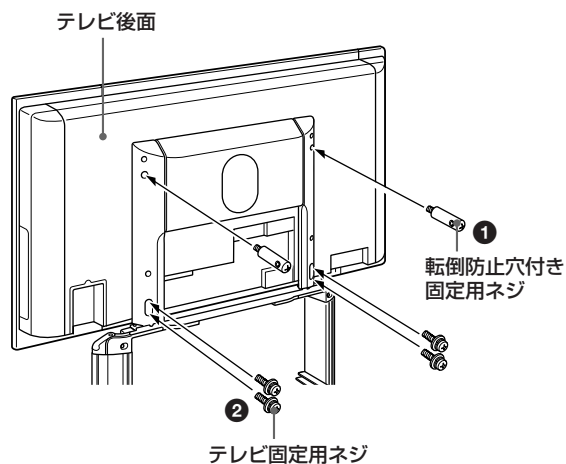
### ご注意

- テレビ下方の透明部は、スタンドへ取り付けるときに手をはさむ恐れがありますので、持たないでください。
- 上図のように、テレビの下側は前面から持って載せてください。後面側から持つと、手や指をはさむ恐れがあります。

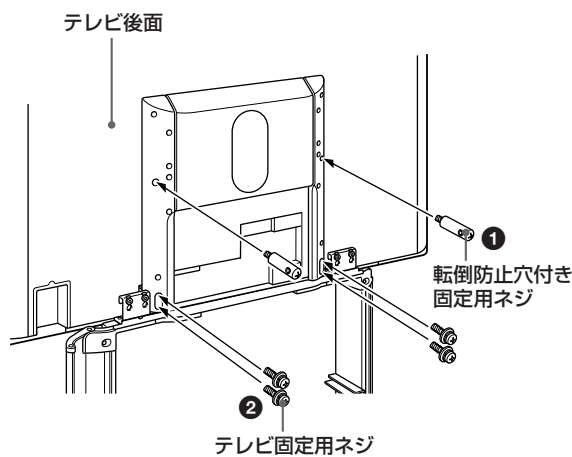
## 2 テレビを固定する。

- ① 背板の左右支柱のそれぞれ上から2つめのネジ穴に転倒防止穴付き固定用ネジを差し込んでテレビ後面中央の2か所を固定する。
- ② 背板の左右支柱下方の長穴の中にあるネジ穴にテレビ固定用ネジを差し込んでテレビ後面下方4か所を固定する。

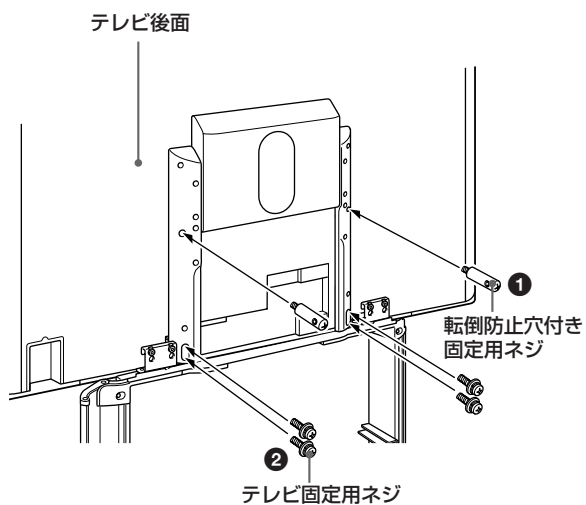
### SU-PF3S



### SU-PF3M



### SU-PF3L



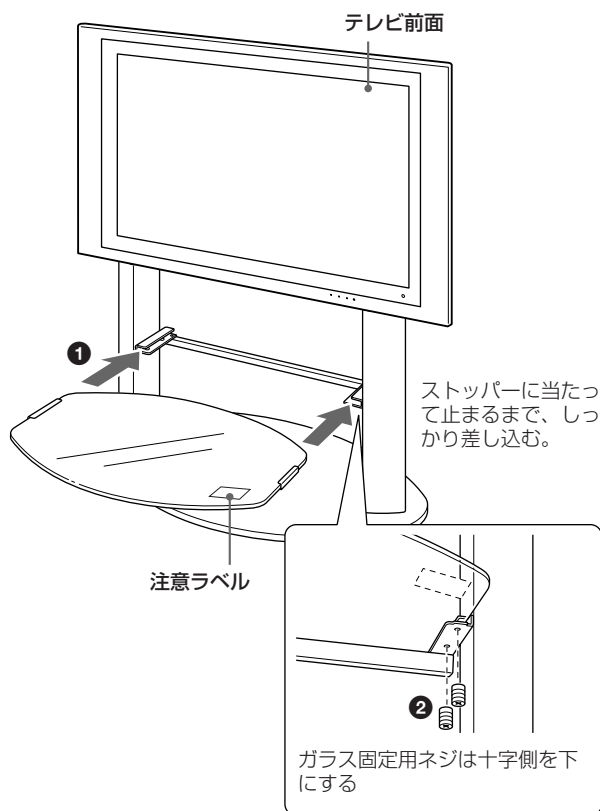
### ご注意

電動ドライバーを使用する場合、締め付けトルクはおおよそ1.5N・mに設定してください。

## 棚板を取り付ける

### 1 棚板を取り付ける。

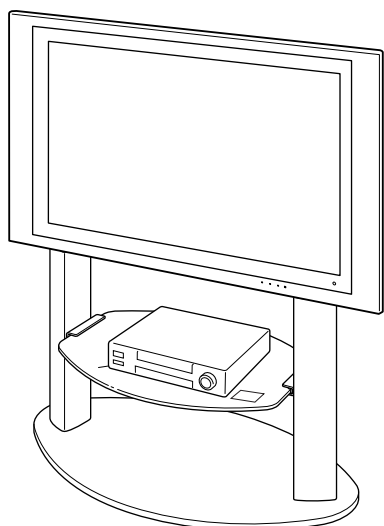
- 1 棚板ガラスをフローティングスタンド支柱左右のレールに差し込む。
- 2 棚板ガラスを下側からガラス固定用ネジで固定する。



#### ご注意

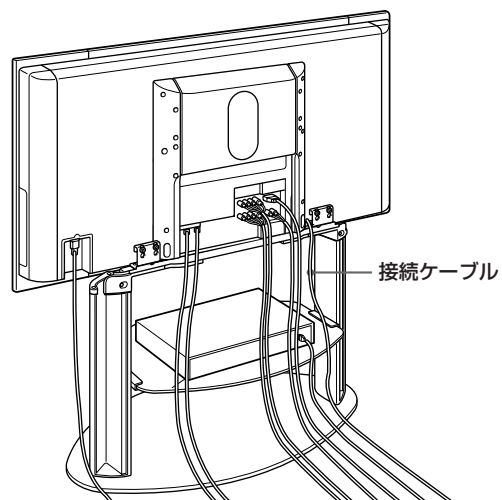
- 棚板ガラスはテレビのあとに取り付けてください。テレビの前に取り付けるとテレビ取り付け時に当たったり、つかえたりして危険です。
- 棚板ガラスは注意ラベルが右手前側にくるように取り付けてください。

### 2 ビデオ、DVDプレーヤーなどを設置する。



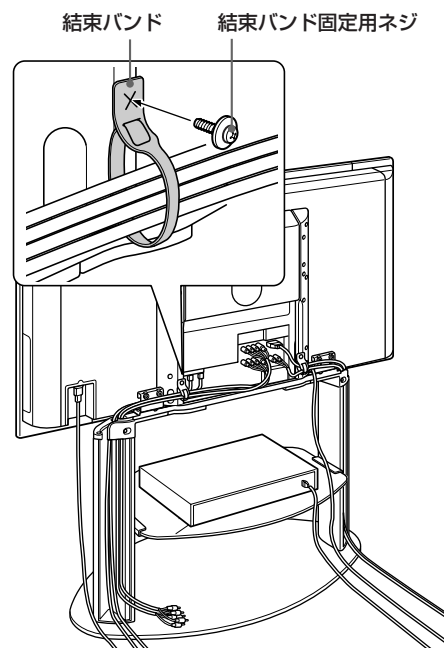
## ケーブル類をまとめる

### 1 電源コードおよび接続ケーブルをテレビにつなぐ。

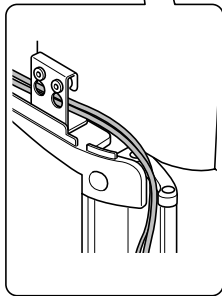
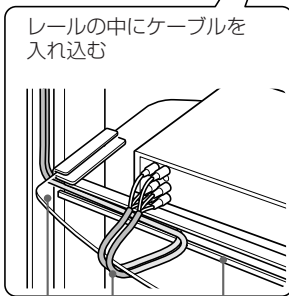
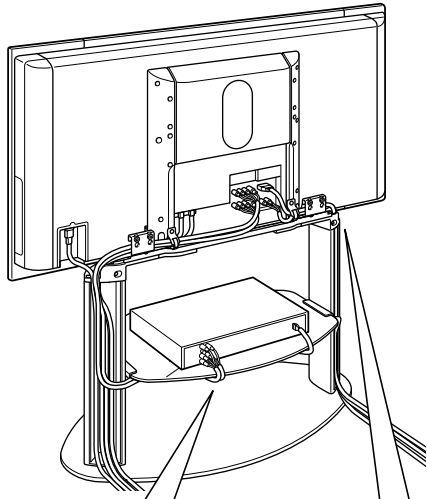


### 2 電源コードおよび接続ケーブルをまとめる。

- 1 結束バンドを付属の結束バンド固定用ネジで取り付け、ケーブルを通す。



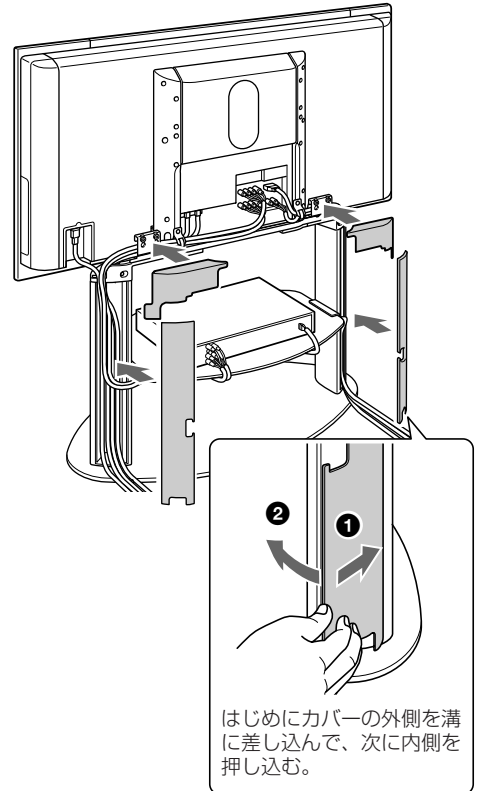
- ② ケーブル類を左右にバランスよく分け、スタンドの支柱部分に収める。



ケーブル レール

棚板ガラス

## SU-PF3M/SU-PF3L



はじめにカバーの外側を溝に差し込んで、次に内側を押し込む。

## ウーファースピーカーの動作確認をする

このフローティングスタンドには、ウーファースピーカーが内蔵されています。設置完了後、テレビの電源を入れてウーファースピーカーから音が出ることを確認してください。

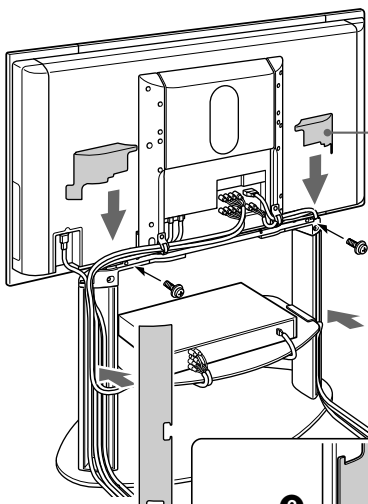
フローティングスタンドとテレビが正しく取り付けられていないとウーファースピーカーから音が出なかったり、テレビの電源を入れてからしばらくすると、メッセージが表示されます。

### ご注意

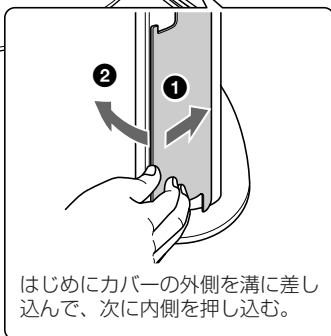
フローティングスタンドにテレビを取り付けて設置すると、壁との距離によって低音域の音の広がりかたに違いが出る場合があります。設置後に音質（低音域）の調整が必要な場合は、壁からの設置距離を変えるか、テレビ本体のウーファレベルを調整してください。テレビ本体の取扱説明書もあわせてご覧ください。

- 3 すべてのケーブルカバーを再び取り付け。

## SU-PF3S



テレビ後面用ケーブルカバー\*  
\* 液晶デジタルテレビ KDL-L26HVXを取り付けるときは、このケーブルカバーは不要です。



はじめにカバーの外側を溝に差し込んで、次に内側を押し込む。

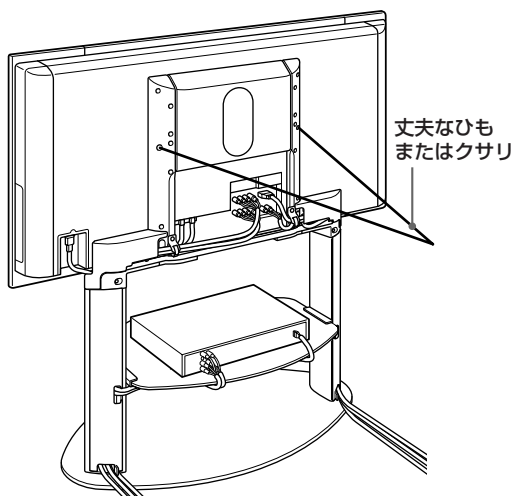
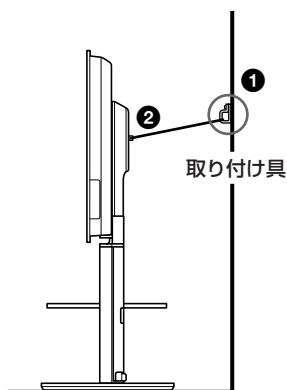
# 転倒防止の処置をする

## 警告

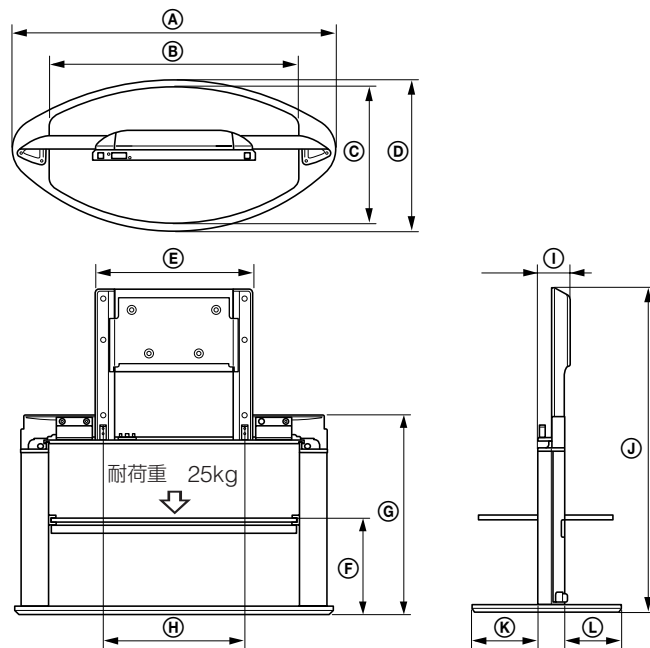
転倒防止の処置をしないと、テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。テレビと壁や柱などをつないで、転倒防止の処置を行ってください。

あらかじめ市販の丈夫なひもまたはクサリと、壁につなぐための取り付け具をご用意ください。

- ① しっかりした壁や柱に取り付け具を固定する。
- ② 転倒防止穴付き固定用ネジの穴にひもやクサリなどを通して、壁側の取り付け具にしっかりとつなぐ。



# 主な仕様



## 警告

ガラス棚板には、指定の質量以上のものを載せないでください。指定の質量以上のものを載せると、ガラス棚板が割れ、破片が飛び散るなどして、けがの原因となることがあります。

	SU-PF3S	SU-PF3M	SU-PF3L	
寸法 (mm)	A	785	975	1115
	B	522	712	852
	C	465	470	470
	D	485	500	520
	E	524	524	524
	F	327	327	327
	G	691	691	691
	H	480	480	480
	I	115	115	115
	J	981	1104	1189
	K	226	234	244
	L	166	174	184
質量 (kg)	26.5	32	36	

使用スピーカー SU-PF3S 10cm (1)  
SU-PF3M/SU-PF3L 10cm (2)  
音声出力 実用最大：  
SU-PF3S 15W (JEITA)  
SU-PF3M/SU-PF3L 50W (JEITA)  
負荷インピーダンス 4Ω

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル ..... 0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

● FAX ..... 0466-31-2595

受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00  
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35



この説明書は100%古紙再生紙を使用しています。